



# 佐世保市立黒髪小学校

所在地 佐世保市黒髪町52-1  
校長 吉田 秀雄  
児童数 481名  
学級数 19学級



## 【教育目標】

将来かなえたい夢や希望を語り、その実現のために意欲的に学んだり、努力したり  
(大志) (自己実現)  
できる、優しさとたくましさを備えた黒髪っ子の育成をめざす。  
(自立・自律) (教育)

ひと

ふるさと

社会

体験活動により、人とつながり、触れ合う。	地域の自然や施設、歴史や文化などについて感心を持つ。	福祉・平和など、社会事象について体験的に学ぶ。
<ul style="list-style-type: none"><li>・栽培活動</li><li>・体験活動</li><li>・家族や地域とのつながり</li><li>・人への関心</li><li>・相手の思いや願い</li><li>・コミュニケーション能力</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の自然</li><li>・地域の施設</li><li>・地域の歴史、文化</li><li>・ふるさとへの愛着</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・高齢者との交流</li><li>・障がいの擬似体験</li><li>・自分にできる社会貢献</li><li>・戦争の悲惨さ</li><li>・平和の大切さ</li></ul>

## (1) 各学年の具体的な取組内容

### 【第1・2学年】「ぐんぐんのびろ」「老人クラブとの交流」

#### 【ねらい】

- ・花や野菜を育てることで、命を大切にする心を育てる。
- ・地域のお年寄りに昔遊びを教えていただくことで伝統的な遊びに親しむとともに、地域の方との交流を深める。

#### 【活動の概要】

- ・今年度は、芋畑が整備され広がったので、芋さしや芋ほりをのびのびと行うことができた。
- ・昔遊びのときに、保護者の協力の下、ふかし芋を老人会の方々と味わうことができた。
- ・昔遊びでは2年生がリーダーとなって1年生のお世話をしながらお年寄りとの交流を深め楽しんだ。



#### 【成果と課題】

- ・さつまいもの栽培では、自分たちで世話をした作物を食べることで収穫の喜びを感じ、食べ物への感謝の気持ちをもつことができた。子どもたちではできない畑の整備や芋の調理など、様々な人にお世話になり、多くの人々に支えられていることに気づくことができた。
- ・昔遊びを通して、地域のお年寄りとの交流を深めることができた。また、2年生としての自覚を持って1年生のお世話をすることができた。

### 【第3学年】「黒髪地区のじまんを見つけよう」「感謝の気持ちを表そう」

#### 【ねらい】

- ・地域にはどんなじまんがあるのか見つたり見学したりして、調べたことを発表する。
- ・自分の成長を確かめるとともに、感謝の気持ちを伝える。(パンジーを植える活動も含む)

#### 【活動の概要】

- ・黒髪地区のじまんを見つけようの学習において、地域にはどんなじまんがあるのか見つけて調べた。
- ・黒髪地区では、ビニールハウスによる花の栽培が行われている。以前は野菜栽培を行っていたが、現在では電照菊などの花の栽培が中心になっている。中でもアスチルベは国内でも栽培している農家が少なく、貴重な贈答用の花として重宝され、黒髪地区が日本一の生産地ということだった。地域の特色に着目し、ビニールハウスの見学をし、その秘密を調べるという学習を設定した。
- ・花の栽培を見学したことを足がかりにして、自分たちも美しい花を育て、人の目を楽しませたり、卒業式や入学式の装飾に役立たせたりしたいという意欲が湧き、感謝の気持ちを伝えるためにピオラやパンジーの栽培を行った。



#### 【成果と課題】

- ・自分たちが生活する地域を見つめ直し、新たな発見ができた。(ビニールハウスによる花の栽培が行われていること。以前は野菜栽培中心だったこと。現在では電照菊などの花の栽培が主流になっていること。アスチルベは黒髪地区が日本一の生産地ということ。)
- ・日本一の名を轟かせる、美しい花が栽培されていることを知り、一層愛着が湧き、地域の住人の一人として、自らも輝きたいという意欲が向上した。

## 【第4学年】「平和について考えよう」「二分の一成人式」

### 【ねらい】

- ・原爆について知り、戦争の悲惨さから長崎・佐世保の平和について考える。
- ・今まで育ててくれた家族やお世話になった人への感謝の気持ちを育て、将来の夢に向かって努力する態度を育てる

### 【活動の概要】

- ・7月に長崎の平和公園・原爆資料館等に行き、8月9日の平和集会で全校に発表を行った。
- ・「二分の一成人式」では、一人ずつステージの上で将来の夢を発表した。

### 【成果と課題】

- ・全校で折った折り鶴を捧げ、これからの平和についても真剣に考えることができた。
- ・自分の夢を発表したり、保護者から励ましの手紙をもらったりすることで、夢へ向かって努力しようという気持ちが高められた。



## 【第5学年】「黒髪の歴史や伝統芸能を伝えよう」

### 【ねらい】

- ・黒髪地区に昔から伝わる伝統芸能である「木場浮立」の由来や歴史を知るとともに、郷土への愛着や親近感を深め、郷土を愛する心情を育てる。

### 【活動の概要】

- ・木場浮立資料館へ見学に行き、保存会の方の話から「木場浮立の由来や歴史」を知るとともに、保存会の方に10時間に渡って役割ごとに個別指導をしていただき、木場浮立発表会を実施した。

### 【成果と課題】

- ・見学・練習・交流を通して、木場浮立に対する愛着・伝統を受け継ぐことの素晴らしさを体感することができた。
- ・保存会の方の高齢化や継承者の減少のため、継承活動が困難になってきている。活動の様子を写真やビデオに保存し、今後も継続して黒髪小学校での継承ができるようにしている。



## 【第6学年】「お年寄りが生き生きと暮らせる社会に」

### 【ねらい】

- ・お年寄りとのコミュニケーション能力を身につけるとともに、相手を思いやる態度を養う。

### 【活動の概要】

- ・校区内にある特別養護老人ホーム「チューリップ」のお年寄りとのふれあいを各学級2回ずつ計6回行った。お年寄りも楽しめる会話や遊びを準備することができた。
- ・ふれあい後、「お年寄りが生き生きと暮らせる社会にするために、自分たちができることはないだろうか」というテーマで調べ学習を行い、保護者、5年生、チューリップの職員を招いてポスターセッションを行った。

### 【成果と課題】

- ・お年寄りとの交流を通して、相手の立場を考えて行動できるコミュニケーション能力を高め、思いやりの心を育んだり、表現力を高めたりすることができた。



## (2) 校内研修の取組

### ①子どもたちの実態把握

本校児童の学力課題に、「国語科の書く力」「算数科の思考力・表現力」の不足が挙げられていた。また、「学習意欲」の個人差が、学習の成果を大きく左右していた。そこで4月に2～6年生で学力調査を実施し、研究の方向性を定める資料として活用した。また、児童の学習意欲向上を検証するため、「生き生き黒髪っ子アンケート」を6月と12月に実施した。

### ②校内研修の充実

前述の児童の実態を踏まえ、今年度は昨年度の校内研修テーマ「意欲をもち、生き生きと活動する黒髪っ子の育成をめざして」を継続し、児童の意欲を高める「集団づくり・授業づくり」のさらなる実践に取り組んだ。

#### ア：基礎研究

本年度は「児童の意欲向上」を目指す研究の2年次として、目指す児童像は研究構想を一部見直し、「授業づくり」においては、児童の主體的・協働的な学習、いわゆるアクティブ・ラーニングの視点を取り入れることとした。そのために、アクティブ・ラーニングについての共通理解を図った。また、「集団づくり」においては、ソーシャルスキルトレーニングを活用することで、学級の指示的風土を高めるようにした。

#### イ：児童の意欲や表現力を高める授業の実践

- ・ 低学年では授業中に発表した児童を、即時評価・賞賛することで、声の大きさや速さ、返事や相づちなどの表現力や学習意欲の向上が見られた。
- ・ 中学年では、ソーシャルスキルトレーニングを活用した集団作りで、課題とする目標行動（ターゲットスキル）の改善や学級の支持的風土醸成に効果があった。
- ・ 協働的な学習（学び合い）の形は（ペア、トリオ、小グループ、全体）、全学年でできつつある。特に各学年で効果が見られたものは次のとおり。
  - ★「話す力・聞く力」レベル表の活用（全学年）
  - ★グループで話し合う際の「付箋」の活用（低学年）
  - ★教室に「話し合い広場」を設定し自由な学び合いに活用（低学年）
  - ★ペアより多様な意見を出しやすいトリオ学習の定着（高学年）
  - ★低位児童の自力解決を支える「もしもしタイム」の設定（高学年）



### ③成果と課題

- ・ 児童の意欲向上を検証するための「生き生き黒髪っ子アンケート」の結果、「あいさつ」「ほめられた経験」「友達の良さを認める」「先生や友達の話をしっかり聞く」が向上したことが分かった。
- ・ 職員による自己分析の結果では、「書く視点や条件を示す」「話す力・聞く力レベル表を意識した指導」「まとめの板書」「ソーシャルスキルトレーニングの実施」「分からないと言ひ合える雰囲気づくり」等の意識が高まっていることが分かった。
- ・ 6年生の全国学力学習状況調査「国語A・B」「算数B」問題において全国平均を上回った。

